

### <CXファイルエクスプローラのインストール>

ファイルの入出力を行うために、「CXファイルエクスプローラ」をインストールする必要があります。

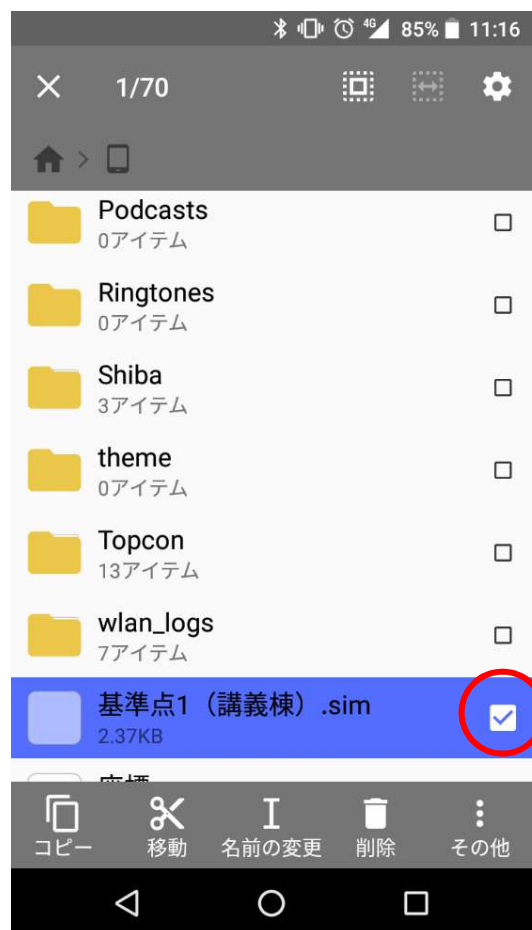
Google Play（Playストア）から「CXファイルエクスプローラ（CX File Explorer）」をインストールします。

アクセス許可のダイアログが表示された場合は、「許可」を選択します。



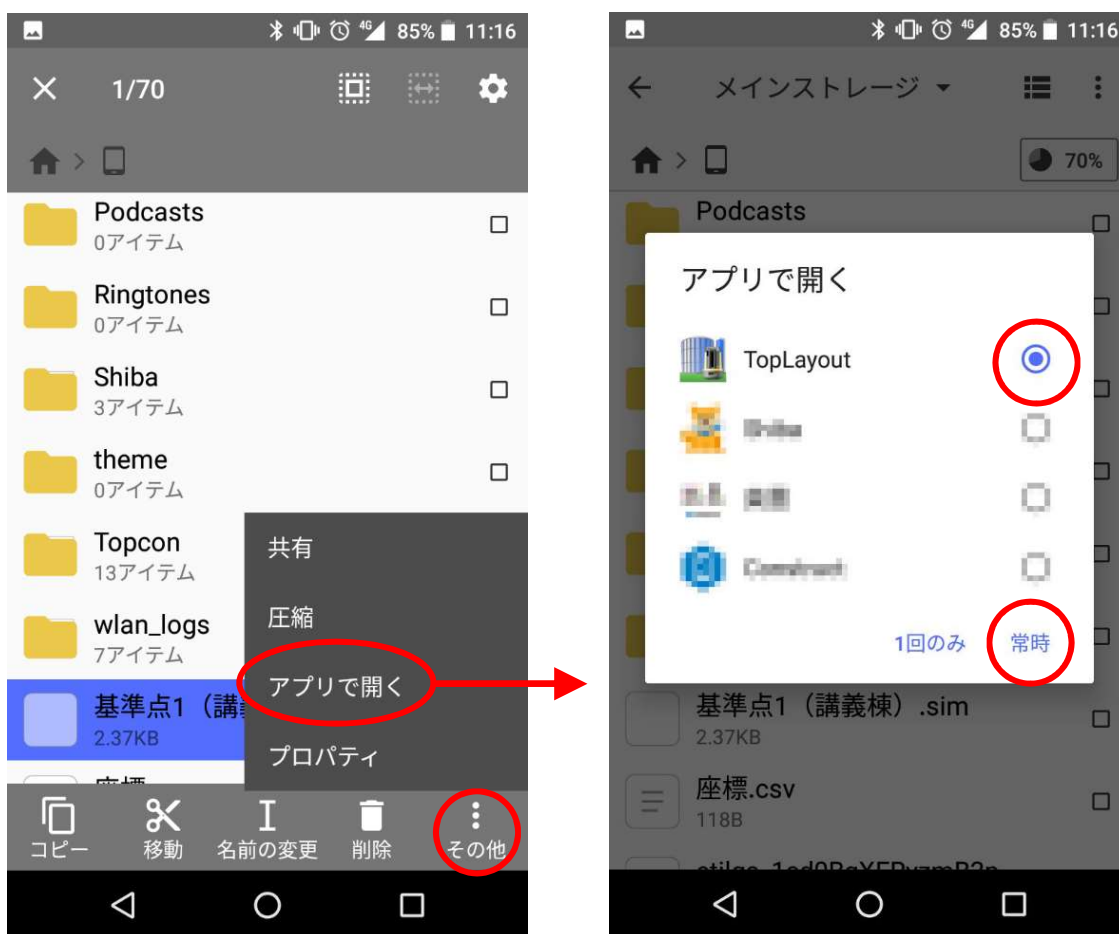
### <ファイルの入力>

- ① 「CXファイルエクスプローラ」を起動して、「メインストレージ」のアイコンをタップします。
- ② ファイルとフォルダの一覧が表示されるので、読み込みたい座標ファイルの右にあるチェックボックスをタップします。



- ③ 画面右下の「その他」をタップし、メニューから「アプリで開く」をタップします。
- ④ <アプリで開く> 画面から「TopLayout」にチェックをして、画面右下の「常時」をタップします。
- ⑤ TopLayoutが起動して、座標ファイルの選択が可能となります。

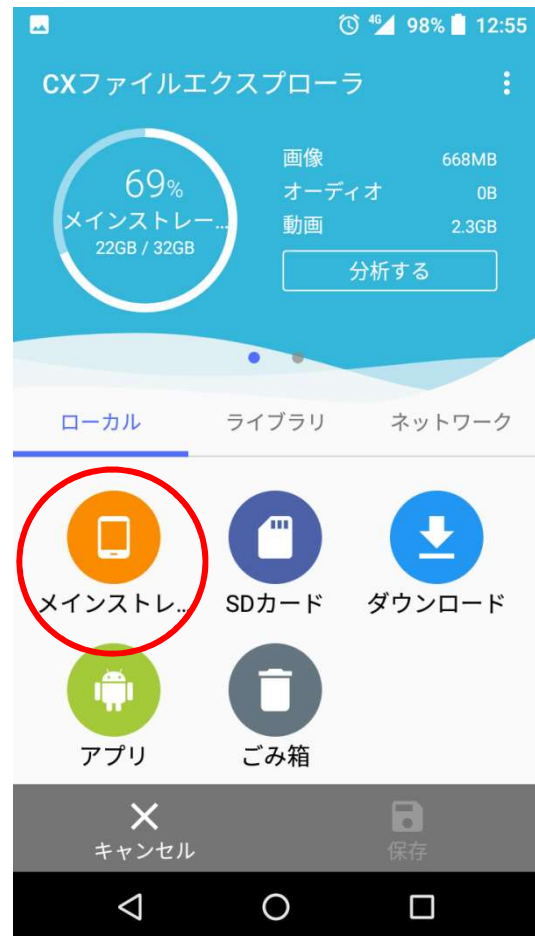
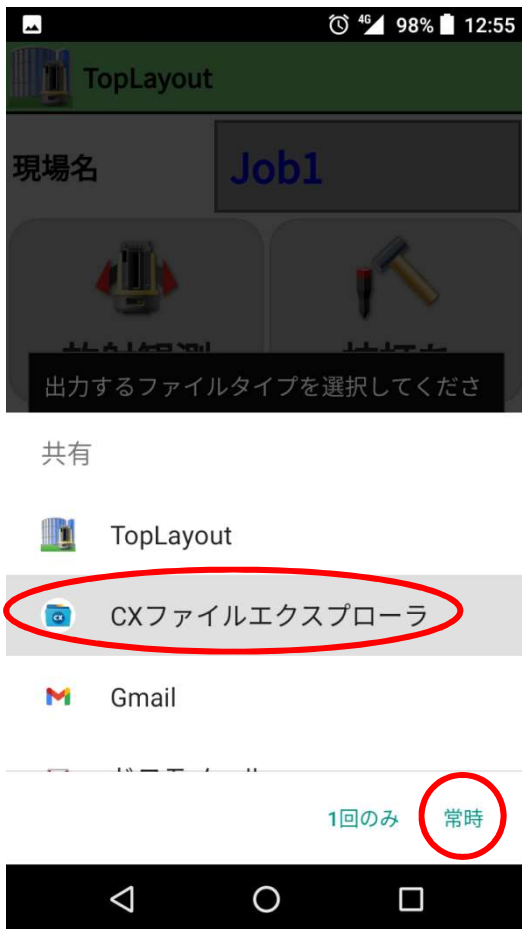
※ 今回のケースではSIMAファイルを「常時」で開いたので、次回からは上述②でSIMAファイルの右のチェックボックスをチェックするのではなく、直接ファイル名をタップすれば自動でTopLayoutが起動します。CSVファイルについても同様で、一度上述の手順を行えば次回からは直接ファイル名をタップするだけでTopLayoutが起動します。



### <ファイルの出力>

- ① TopLayoutでファイル出力をおこなうと、<出力するファイルタイプを選択してください>画面が開きます。「CXファイルエクスプローラ」を選択して、画面右下の「常時」をタップします。
- ② 「CXファイルエクスプローラ」が起動するので、「メインストレージ」のアイコンをタップします。

※ 一度「常時」で「CXファイルエクスプローラ」を起動すると、次回からはファイル出力の際は自動で「CXファイルエクスプローラ」が起動します。



- ③ 画面右下の「保存」をタップします。
- ④ 画面下部にメッセージが表示されるとファイル出力完了です。TopLayoutに切り替えてください。

